

地域活動専門員日誌

上郷のまちあこし
「上郷元気隊」を結成！

元気隊募集のため周知活動をしています！



佐々木光広さん（みつひろさん）
上郷町に在住で、子育て世代の方や上郷町内に就労している方に、地域づくりについてのアンケートを実施しました。アンケートの結果、若い人達が参加できるイベントを開催してほしいとの声があり11月10日、「上郷ふれあいフリーマーケット」を開催することになりました。これに合わせ、上郷を元気で明るいまちにしようと「上郷元気隊」を組織することになりました。

現在メンバー募集中です。詳しくは上郷地区センター（☎65-2022）まで問い合わせください。

アフリカのボランティアが市内で活躍中！

アフリカからのボランティア3人が10月初旬から12月初旬までの約2ヶ月間、市内施設で活動します。ボランティア活動は、市内で地域振興活動などを展開するJYOC（青年海外協力協会）とアフリカ連合の合同事業。それぞれ市教育文化振興財団と市観光協会にボランティアとして、小中学生との交流や英語学習のサポート、外国人向けの観光情報の発信などの活動をします。気軽に声を掛けてくださいね。



1_西中の特設合唱部の美しい歌声は観客を魅了 2_東中は一つのホールに全ての作品を集め、美術館のような作品展示を実施 3_遠野中の3学年は演劇「グッドバイ・マイ…」を披露し、生きる意味とは何か強く訴えました

3校が新たな伝統を刻む
市内中学校で文化祭開催

遠野中は10月26・27の両日に、遠野東中と遠野西中は27日に統合後初めてとなる文化祭を各校の体育館などでそれぞれ開催しました。3校は、合唱コンクールや演劇などのステージ発表や作品展示に取り組み、新たな伝統の1ページを刻みました。生徒たちは、文化祭の準備や練習などを通じさらに深めた連帯感を、歌声や演技などで披露。最後は3校とも全校合唱で締めくくり、全校生徒による息の合った美しいハーモニーが会場に響き渡ると、訪れた保護者や地域住民からは盛んに拍手を送っていました。

まちなか八百屋さん登場
無農薬野菜の販売会開催

無農薬で育てた野菜の販売会「農家の八百屋さん」（がんばる農家を応援し隊主催、蔵本優子代表）は10月26日、一日市通りの旧三田屋で開催されました。店内は農家の自慢の一品を買い求める客でにぎわっていました。

農家と消費者との交流などを目的に初めて企画。市内で無農薬栽培に取り組む6団体が出店し、カボチャやダイコンなどを販売しました。蔵本さんは「農家の方と会話をしながらの買い物で、消費者は食への関心が深まったと思います。これからも継続していきたいです」と初開催にも手応えを感じていました。

ハイ！いらっしゃい！



1_野菜を求める客でにぎわう旧三田屋店内 2_ダイコンをはじめ、サツマイモ、カボチャなどが販売されていました 3_こちらは珍しい形をしたカボチャ。見た目でも楽しめる販売会でした



1_買い物客でにぎわう会場 2_沿岸から海の幸も届けられました
品の柚やその加工品が展出されました 5_同じく大府市からはトヨタ車のラリーカーが登場 6_伝統工芸品も多数展示されました

市内外の特産品が集結！
第39回市産業まつり開催

第39回市産業まつり（同実行委員会主催）は10月12・13の両日、蔵の道ひろばなどで開催されました。訪れた13,500人は、市内外から集められた特産品や多彩なイベントを楽しみました。市内をはじめ友好都市や沿岸地域などから49の企業・団体が出展。旬の野菜や魚介類、加工食品や工芸品など優れた特産品が販売され、買い求める客で活気に満ちあふれていました。また、ステージでは市内の園児によるお遊戯や遠野中吹奏楽部の演奏、キャラクターショー、もちろん舞いなどが行われたほか、各種体験コーナーでは木工教室やレクリエーションなども行われ、来場者は盛りだくさんのイベントを楽しんでいました。

3_もち振る舞いも大盛況 4_友好自治体の西米良村からは特産品の柚やその加工品が展出されました 5_同じく大府市からはトヨタ車のラリーカーが登場 6_伝統工芸品も多数展示されました



校庭に幕営し競技にのぞむ選手

頂点を目指し登山技術競う
県高校新人登山大会開催

第49回岩手県高校新人登山大会は10月10日から12日までの3日間、附馬牛町の遠野早池峰ふるさと学校を拠点に行われました。競技は4人1チームで登山や幕営、炊事、天気図の作成などを行い、体力・知力・判断力・登山マナーなど総合的な登山技術を競うもの。本市での開催は20年ぶりで、県内から16校130人が参加しました。男子は1チーム50kg、女子は40kgの装備を背負い、薬師岳までの約20kmの山行に挑んだほか、大会中は同校の校庭に野営。参加者は頂点を目指し、チームで協力しながら日頃の訓練の成果を發揮していました。（優勝校／男子＝岩手高校 女子＝盛岡一）



本田市長（左）から花束を受け取りほほ笑むセキさん

家族が見守る中長寿祝う
佐々木セキさんが100歳に

附馬牛町の佐々木セキさんの100歳を祝う会は10月21日、宮守町達曾部のやまゆりの里で開催され、親族や施設関係者ら50人はセキさんの長寿を祝福しました。本田市長は「これからも元気で長生きしてください」と記念品と花束を贈呈。長男の賢三さんが「家族のために一生懸命働いてくれてありがとうございます」と感謝すると、セキさんはほほ笑んでいました。セキさんは、大正2年に同町で生まれ、16歳で福松さん（故人）と結婚。農業と林業に励みながら、2男3女を育て、孫13人、ひ孫23人、やしゃご2人に恵まれました。現在は、同所で穏やかに毎日を過ごしています。

